

佐川急便

本社：京都市南区上鳥羽角田町68番地
TEL：(075) 691-6500
URL：http://www.sagawa-exp.co.jp/
支社：九州、四国、中国、大阪、京都、北陸、
中京、東京、北関東、東北、北海道
創業：昭和32年
資本金：約11億円
従業員数：約30000名
認可車両台数：約21000台 (2002年現在)



CNG車で一步先行く飛脚印
運輸業界におけるエコカー導入のパイオニア

佐川急便株式会社は、運送会社としては日本を代表する企業です。同社は、スローガンとして「安全 環境 そしてサービス」を掲げ、トラックからのCO₂やNO_xの排出など、環境負荷が大きいと見られがちな運輸業界の中で、いち早く環境に対する取り組みを始めました。今回の取材では、同社が環境活動のひとつの柱として大量に導入している、天然ガス自動車(CNG車)についてお話をうかがいました。

なぜ天然ガス車なのか？

同社が、さまざまなタイプのエコカーがある中で、天然ガス自動車を選んだ理由は主に二つあります。まず一つは、ディーゼル車から天然ガス車へのシフトが経済的に意外に容易だということ。二つ目は、大気汚染の原因となるCO₂やNO_x、黒煙などの発生が少ないにもかかわらず、馬力や性能はガソリン車と比べて遜色ないものだという事です。つまり、現時点において「環境」と「経営」両方を満たす答えが、天然ガス自動車だったというわけです。

ガススタンドに見る“環境の輪”

このようにさまざまな条件を満たした天然ガス自動車を導入するにあたって、さらにクリアしなければならない課題が、天然ガスのガススタンドの設営でした。こちらは天然ガス車への改造費と比べて、かなりコストがかかります。しかしこの問題も、ガス会社の協力と国や自治体からの助成金などのおかげで、クリアされました。現在佐川急便の使用するガススタンドは、全国で150～160ヶ所にのぼ



CNGガススタンド淀川店

ります。また、東京、大阪には同社専用のガススタンドも設営し、今後は埼玉にも作ることを予定しています。

目標はCNG車 6000台

これからの環境活動の中心を、天然ガス自動車の大量導入に置いている同社では現在、日本で最も多い、700台の天然ガス車を保有しています。しかしこの数も、ディーゼル車の保有台数である2万台と比較すれば、まだまだ足りているとは言えません。同社が設定する目標保有台数は、その数6000台。この数字が出てきた背景には、京都議定書の定める日本のCO₂削減目標の6%を佐川急便自体がクリアできるということがあります。国単位で目標を設定する京都議定書の数字を自社の目標に当てはめて、佐川急便は地球環境の一端を担う企業として活躍しているのです。

NO_x、CO₂削減率の推移と目標

	12年度末	13年度末	17年度末	目標値
許可車両	19,128台	19,282台	20,000台	
CNG車	288台	700台	2,450台	6,000台
NO _x 削減率	1.36%	3.33%	11.03%	27.0%
CO ₂ 削減率	0.30%	0.73%	2.45%	6.0%

COP3京都議定書によるCO₂削減目標

取材を終えて...

京都教育大学 西村治広

正直なところ初めは、天然ガス自動車は本当に環境に対して効果があるのだろうかかと疑っていました。エコカーというすぐに電気自動車やハイブリッドカーを連想してしまい、他の種類についてはあまり深く考えたことがありませんでした。しかし、佐川急便さんのお話をうかがっているうちに、すべての条件を満たしたエコカーが存在しない今、エコカーにも適材適所というものがあり、まず考えるべきなのはどのエコカーを何



に使うかをよく考えることだと思います。運送会社と天然ガス車、という組み合わせはまさにベストマッチングでした。

この取材を終え、環境について考えるということは、「いま自分にとって何ができ、何が最良かを考え、実行すること」なのだと思います。

[環境データ]

- 1997年 CNG車を導入開始
- 1997年 6月 エコプロジェクト推進委員会発足 天然ガス(CNG)車を導入開始
- 1998年 環境庁長官より、エコプロジェクト推進委員会が表彰される
- 1999年 運輸業界初のCNGスタンド設置
- 2001年 6月 東京本部へ衆議院環境委員会視察 8月 ISO14001認証取得(本社)

環境啓発活動におけるテーマの変遷

佐川急便 低環境負荷型企業への改革



従業員への教育・啓発

安全運転 = エコドライブ

エコドライブの実践ポイント

1. 基本は走行前の点検・整備
2. 運転中、資源の無駄を無くす
3. 運行以外の配慮も必要



「ドライバーとキーをつなぎ アイドリングストップを確実に実践」